

<参考資料>

看護系大学の教育等に関する実態調査

一般社団法人日本看護系大学協議会

大学名

設置主体

回答窓口（お名前）

所属

1. 大学の看護系の学部学科についてお伺いします

1) 貴大学の看護系の学部が 2010 年度において完成年次を迎えていますか。

迎えている       迎えていない

2) 看護系の学部の開講状況

昼間開講のみ       夜間開講のみ       昼夜間開講

注 1：夜間開講の定義は「18 時から開講」すること。

3) 看護系学部・学科の編入制度

※ここでの編入制度とは学士編入・短期大学からの編入など学年の中途からの入学をさします

ある       ない

4) 2010 年度（2010 年 5 月末日時点）における看護系学部もしくは学科に所属する全教員数（附属研究機関も含む）について、以下の表に人数をご記入下さい。

注 1：その他の定義は、教務補佐員等を指し、授業単位の非常勤講師、実習補助者などは含まない。

注 2：「それ以外の教員」とは、看護教員（看護師免許を有する教員）以外の教員のこと。

例えば、基礎医学や英語、体育等の教養科目や基礎科目を担当の教員のこと。

注 3：看護教員とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。

注 4：0 人の場合は 0 を入力して下さい。

	看護教員	それ以外の教員
教授	人	人
准教授	人	人
講師	人	人
助教	人	人
助手	人	人
その他	人	人

2. 看護系大学院についてお伺いします

1) 看護系大学院がありますか

ある	ない
----	----

以下 2) ～5) の質問は、「看護系大学院がある」と回答した大学のみ回答

2) 看護系大学院の正式名称を以下にご記入下さい (50 文字以内)。

--

3) 貴大学が 2010 年度において完成年次を迎えているかどうかについて、お選び下さい。

(1) 看護系の修士課程

完成年次を迎えている	完成年次を迎えていない
------------	-------------

(2) 看護系の博士課程

完成年次を迎えている	完成年次を迎えていない	開設していない
------------	-------------	---------

4) 看護系大学院の 2010 年度開講状況について、各項目ごとにあてはまるものを 1 つお選び下さい。

(1) 看護系大学院の開講状況

昼間開講のみ	夜間開講のみ	昼夜間開講
--------	--------	-------

注 1 : 夜間開講の定義は「18 時から開講」すること。

(2) 科目等履修制度の設置

設置している	設置していない
--------	---------

(3) 専門看護師課程の開設

開設している	開設していない
--------	---------

(4). (3) で「開設している」と回答された場合、下記よりお選び下さい。(複数回答可)

がん	慢性	母性	小児	老人	精神
家族	感染	地域	クリティカルケア	在宅	

5) 2010年度(2010年5月末日時点)における看護系大学院に所属する全教員数(附属研究機関も含む)について、以下の表に人数をご記入下さい。

- 注1: その他の定義は、教務補佐員等を指し、授業単位の非常勤講師、実習補助者などは含まない。  
 注2: 「それ以外の教員」とは、看護教員(看護師免許を有する教員)以外の教員のこと。  
 注3: 看護教員とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。  
 注4: 0人の場合は0を入力して下さい。

	看護教員	それ以外の教員
教授	人	人
准教授	人	人
講師	人	人
助教	人	人
助手	人	人
その他	人	人

3. 2010年度(2010年5月末日時点)における看護系学部、学科の全在学学生数について、以下の表に人数をご記入下さい。

		人数	
		男	女
学部生	全体	人	人
	上記のうち編入学生	人	人
修士課程または博士前期課程院生	修士課程	人	人
	上記のうち専門看護師課程	人	人
博士後期課程院生		人	人

4. 2010年度における看護系学部、学科の入学状況(2010年4月入学生)について、以下の表の各項目ごとに人数をご記入下さい。

		定員数	人数(人)			
			男	女		
学部生	定員数	人	志願者数	人	人	
			入学者数	人	人	
修士課程	修士課程	人	志願者数	人	人	
			入学者数	人	人	
	上記のうち 専門看護師課程	定員数	人	志願者数	人	人
				入学者数	人	人
博士後期課程		人	志願者数	人	人	
			入学者数	人	人	

5. 2010年度における看護系学部、学科の卒業生・修了生の数を以下の表にご記入下さい。  
 また、回答時点で把握している2010年度卒業・修了生の取得した、または既取得免許の状況についても、以下の表に記入して下さい。

		卒業生・修了生の人数	卒業時取得・既取得免許(人数)			
			看護師	保健師	助産師	養護教諭1種
学部卒業生	全体	人	人	人	人	人
	上記のうち編入学生	人	人	人	人	人
修士課程修了	修士課程	人	人	人	人	人
	上記のうち 専門看護師課程	人				
博士後期課程修了		人				
論文博士号取得		人				

6. 2010 年度における看護系学部、学科の卒業・修了生（2011 年 3 月卒業生・修了生）の卒業・修了時点での就職または進学状況について、伺います。

就職者、進学者の総数およびその内訳を以下の表に記入して下さい。

就職先・進学先別	学部卒業生	修士修了生		博士後期課程修了生		
		修士課程	うち専門看護師課程			
就職者内訳	病院	人	人	人	人	
	診療所	人	人	人	人	
	福祉関係施設	人	人	人	人	
	訪問看護ステーション	人	人	人	人	
	保健所・市町村・健診センター	人	人	人	人	
	企業	人	人	人	人	
	学校	人	人	人	人	
	大学・短大・研究機関等	人	人	人	人	
	専修・各種学校	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	
進学者内訳	国内の大学院	看護系	人	人	人	人
		看護系以外	人	人	人	人
	助産師課程		人	人	人	人
	国内の他学部		人	人	人	人
	海外留学		人	人	人	人
その他		人	人	人	人	

7. 2010 年度における貴大学の看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の研究活動について伺います。

研究代表者になっているものについて以下の表に、申請数・採択数・および合計金額をご記入下さい。

共同研究者、分担研究者は除きます。

注 1：外国政府などによる外貨での実績は、円換算して表記。

研究活動		新規件数（研究代表者）		継続件数	合計金額 (千円)
		申請件数	採択件数		
文部科学省	基盤研究（A）	件	件	件	千円
	基盤研究（B）	件	件	件	千円
	基盤研究（C）	件	件	件	千円
科学研究費補助金	萌芽的研究	件	件	件	千円
	奨励研究	件	件	件	千円
	若手研究	件	件	件	千円
	特定領域研究	件	件	件	千円
	研究成果公開促進費・学術図書	件	件	件	千円
	その他	件	件	件	千円
厚生科学研究費補助金		件	件	件	千円
財団等の研究助成による研究		件	件	件	千円
企業等による教育研究奨励費		件	件	件	千円
企業等による受託研究費		件	件	件	千円
その他		件	件	件	千円

8. 2010 年度において看護系の学部、学科、専攻が主催して実施した公開講座について件数、総延べ参加人数をご記入下さい。

注：0 件および0 人の場合は0 を入力して下さい。

主な対象者	参加費用	件数	総延べ参加人数
一般市民	無料	件	人
	有料	件	人
看護職者	無料	件	人
	有料	件	人
その他	無料	件	人
	有料	件	人

9. 2010 年度における貴大学の看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の実践現場への貢献について伺います。

注1：同一テーマもしくは同一委員会・審議会の委嘱については期間中数回会議等に参加しても、1 件として数えて下さい。

注2：兼業を含めてよい。

	病院	保健所、訪問看護ステーション等	職能団体	行政 (国、地方自治体)	教育研究機関	企業	その他
共同研究	件	件	件	件	件	件	件
講師派遣	件	件	件	件	件	件	件
その他 (各種委嘱委員等)	件	件	件	件	件	件	件

10. 貴大学における、看護関連の附属研究機関について伺います。

- 1) 附属研究機関の有無

ある          ない

- 2) 「ある」とお答えになった場合は、組織、活動内容等をお答え下さい。

- (1) 組織

注1：2010 年5 月末日時点の人数を入力して下さい。

注2：0 人の場合は0 を入力して下さい。

	専任
教員	人
研究員	人
職員	人
その他	人

## (2) 財政基盤

大学の予算内	国・自治体の助成	民間の助成	その他 ( )
--------	----------	-------	---------

## (3) 活動内容 (複数選択可)

市民向けの生涯学習・健康教育 教員や研究員による看護実践の提供 講師の派遣 その他	国際交流 看護職のための継続教育 認定看護師教育課程	共同研究
----------------------------------------------------	----------------------------------	------

11. 2010年度における貴大学看護系の学部、学科、大学院の国際交流の状況について伺います。

1) 国際交流協定校・施設 (姉妹校を含む) がありますか。

ある	ない
----	----

2) 看護系の学部、学科、大学院の国際交流協定校・施設がある場合には、下表 1～10 までの国名別に件数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で国際交流協定校・施設がある場合は、その他欄に国名を記入し、件数をご記入下さい。

	国名	件数 (件)
1	アメリカ合衆国	件
2	カナダ	件
3	中国	件
4	韓国	件
5	タイ	件
6	フィリピン	件
7	イギリス	件
8	フィンランド	件
9	スウェーデン	件
10	オーストラリア	件
11	その他 1 (国名記載)	件
12	その他 2 (国名記載)	件
13	その他 3 (国名記載)	件
14	その他 4 (国名記載)	件
15	その他 5 (国名記載)	件
16	その他 6 (国名記載)	件
17	その他 7 (国名記載)	件
18	その他 8 (国名記載)	件
19	その他 9 (国名記載)	件
20	その他 10 (国名記載)	件

- 3) 看護系の学部、学科、大学院の在学生の留学先（単位取得できるものとする）について下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で在学生の留学先がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）	人	人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人

- 4) 看護系の学部、学科、大学院の留学生の受け入れについて下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で留学生の受け入れがある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）	人	人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人



- 5) 看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の短期海外派遣（6ヶ月未満）について下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で看護系教員の短期海外派遣がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）	人	人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人

- 6) 看護系の学部、学科、大学院に所属する教員（医療系の資格をもたない人も含む）の長期海外派遣（6ヶ月以上）について下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で看護系教員の長期海外派遣がある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）	人	人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人

- 7) 海外からの受け入れ（学生以外；教員、研究者、実践家等）について下表 1～10 までの国名別に人数と、そのうち公費の補助があった人数をご記入下さい。また、1～10 以外の国で海外からの受け入れがある場合は、その他欄に国名を記入し、人数をご回答下さい。

	国名	人数	そのうち 公費補助あり
1	アメリカ合衆国	人	人
2	カナダ	人	人
3	中国	人	人
4	韓国	人	人
5	タイ	人	人
6	フィリピン	人	人
7	イギリス	人	人
8	フィンランド	人	人
9	スウェーデン	人	人
10	オーストラリア	人	人
11	その他 1（国名記載）	人	人
12	その他 2（国名記載）	人	人
13	その他 3（国名記載）	人	人
14	その他 4（国名記載）	人	人
15	その他 5（国名記載）	人	人
16	その他 6（国名記載）	人	人
17	その他 7（国名記載）	人	人
18	その他 8（国名記載）	人	人
19	その他 9（国名記載）	人	人
20	その他 10（国名記載）	人	人

12. 2010 年度における看護系の学部、学科、大学院におけるリスクマネジメントについて伺います。

注：これまでに問題が生じたことが「ある」、「ない」に関らず、どちらの場合でも(2)は回答して下さい。

1) 不審者の侵入等の事件に対するリスクマネジメント

(1) これまでに問題が生じたことがある

ない	訴訟や補償に相当する問題が生じた	訴訟や補償に至らないが問題が生じた
----	------------------	-------------------

(2) 対策を講じている

ある	ない
----	----

「ある」と回答した場合は、最も重点をおいた対策を箇条書きでご記入下さい（100 文字以内）

------------------

2) 個人情報の漏洩についてのリスクマネジメント

(1) これまでに問題が生じたことがある

ない	訴訟や補償に相当する問題が生じた	訴訟や補償に至らないが問題が生じた
----	------------------	-------------------

(2) 対策を講じている

ある	ない
----	----

「ある」と回答した場合は、最も重点をおいた対策を箇条書きでご記入下さい（100 文字以内）

------------------

3) ハラスメントに対するリスクマネジメント

(1) これまでに問題が生じたことがある

ない	訴訟や補償に相当する問題が生じた	訴訟や補償に至らないが問題が生じた
----	------------------	-------------------

(2) 対策を講じている

ある	ない
----	----

「ある」と回答した場合は、最も重点をおいた対策を箇条書きでご記入下さい（100 文字以内）

------------------

4) 入試の合否判定に対するリスクマネジメント

(1) これまでに問題が生じたことがある

ない	訴訟や補償に相当する問題が生じた	訴訟や補償に至らないが問題が生じた
----	------------------	-------------------

(2) 対策を講じている

ある	ない
----	----

「ある」と回答した場合は、最も重点をおいた対策を箇条書きでご記入下さい（100文字以内）

----------------------

13. 本調査に関するご意見、ご要望がありましたらご記入下さい。

----------------------------------------------------------